

2. 防災・安全

	タイトル	意見等
1	危機管理について	○後藤田正純徳島県知事様が、今朝 6時50分ごろに北朝鮮から日本に向けて発射した極超音速核弾道ミサイルから徳島県民一人一人の生命と財産を守ってください。
2	地震防災は待ったなし	<p>提言1 ケンチョピアの廃止とヨットハーバーのマリンピアか津田木材団地への移転 ケンチョピアを廃止しマリンピアか津田木材団地へ係留地を移転すべきだと考えます。 そもそも海に向かって出て行く船が狭い河の奥にあるのはどう考えても不自然です。 「ケンチョピアを見に来た」という観光客がいるとも思えず、観光資源としての価値もほぼありませんし、一部富裕層の趣味や嗜好のために一等地の前の河川を占有するべきではありません。東日本大震災でタンカーが打ち上げられた例を見ても解るように、南海トラフのような巨大地震が発生した際に勝ちどき橋にヨットが打ち上げられることは容易に想像でき、緊急初動に大きなリスクとなります。</p> <p>外環の高速や末広大橋は地震発生後はすぐに使えると思えません。(安全確認のため) かちどき橋や富田橋が塞がれば、山側の道路しか使えなくなり初動対応には致命的な状態となります。あまり予算を掛けずとも実現可能だと考えます。 石川や愛媛や高知で大きな地震もありました。もはや待ったなしの状況だと思います。</p> <p>●考えられるメリット 1・ケンチョピアの観光資源としての価値(ほぼゼロ)を相殺しても防災が重要 2・津波発生時のヨットの陸地やかちどき橋への打ち上げを予防できる。 3・一等地の公益性という観点で圧倒的に民意の支持が得られる。 ※係留費用で打ち上げられたヨットを撤去できるとは到底思えない。 4・提言2を実現するための最初のステップとして低予算ですぐに取り組める。</p> <p>提言2 末広大橋直下の位置に平面橋を架ける 末広大橋直下か近い位置に平面橋を作るべきだと考えます。 万代町に貯油タンクがあるための末広大橋だと思いますが、貯油タンクよりも西側にするか、タンクへのパイプを延長するか、方法はいくらかでも考えられます。クルーズ船だけ通れるような平面橋であれば費用も相当抑えられると思いますし、もはやメリットしかありません。防災、減災、渋滞解消、交通弱者の利便の確保など、取り組む価値は十二分にあると考えます。</p> <p>●考えられるメリット 1・かちどき橋の慢性的な渋滞解消 2・津波の際の漂流物を食い止めるダム役割でかちどき橋以西への影響を防ぐ 3・昭和町、万代町、津田町、新浜町などから末広方面への通勤通学などの利便が劇的に向上する。(自転車が行けるので) 4・ひょうたん島クルーズなどへの影響が</p>
3	危機管理体制について	○後藤田正純徳島県知事様が、北朝鮮から日本に向けて打ち込んで来た極超音速核弾道ミサイルから全力で徳島県民一人一人の生命と財産を守ってください。
4	危機管理体制について	○後藤田正純徳島県知事は確固たる南海トラフ地震対策を行って、徳島県民一人一人の生命と財産を守る責任と義務がある。 ※ 住宅地の嵩上げ「三鷹市役所の天空の城ラピュタ計画」、スーパー高規格海岸堤防の建設、地域自主防災会の組織強化など